

ゴールデンウィークにおける口蹄疫等の防疫対策の徹底について

・口蹄疫は、アジア地域に広く浸潤しています。これからはゴールデンウィークを迎え、国内、国外への人の往来が活発になるに連れ、家畜伝染病が発生するリスクは急速に高まるものと考えられますので警戒を強めていただくとともに、以下の防疫対策の徹底をお願いします。

1 畜産関係者の海外渡航の自粛

- ・口蹄疫等の発生地域への不要不急の渡航を自粛してください

2 外国人従業員の方が従事する農場での注意点

- ・外国人従業員の方を受け入れている農場では、母国から肉製品が国際郵便物等によって持ち込まれることのないよう従業員に周知してください

3 農場の防疫対策

- ・飼養衛生管理基準に基づく病原体の侵入防止対策を徹底して下さい。特に観光地周辺の農場では看板等による掲示を徹底し、観光客を含め家畜の飼養管理に関係のない者が**無断**で立ち入ることがないようにお願いします。
- ・農場内及び周囲において野生動物が隠れることができる場所をなくし、飼料等のこぼれを放置しないようにお願いします。

4 早期発見及び早期通報

- ・口蹄疫の特定症状（同一の畜房内で①複数の牛が40℃以上の発熱があり、口腔内又は鼻腔内に出血、びらん、潰瘍があること、②死亡家畜が急激に増加していること）が見られた場合、速やかに当所に報告ください。
- ・飼養家畜の健康観察を入念に行い、早期発見に努めてください。

県南家畜保健衛生所 TEL：0957-68-1177

防疫課メールアドレス：s11350@pref.nagasaki.lg.jp

※土日祝日の休庁日は上記の電話番号
に連絡をお願いします。

